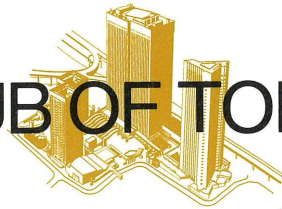




# THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



## Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

### ROTARY: MANKIND IS OUR BUSINESS

#### 「ロータリー：人類が私たちの仕事」

2001～2002年度・国際ロータリーテーマ/リチャード D.キング会長

#### 「ロータリーの心を伝えよう—家庭に、職場に、地域に—」

2001～2002年度・東京新南ロータリークラブテーマ/大日方 真会長

本日の例会 11月9日 第724回例会

卓話

「旅館のはなし」

社団法人日本観光旅館連盟 中村 徳仁氏  
専務理事

第3回クラブ協議会 例会后 13:40～15:00  
テーマ「こころの不良債権と職業奉仕」

先週報告 11月2日 第722回例会

#### ◎指名委員会報告(山川委員長)

次年度(2002～2003年度)理事・役員候補者指名クラブ細則第4条第1節によると12月1週の例会日(12月7日)に年次総会を開催して、次年度役員・理事の選挙を行います。又クラブ細則第1条第1節には、「役員を選挙すべき会合の1ヶ月前の例会においてその議長たる役員は会員に対して会長、副会長、幹事、会計及び4名の理事を指名することを求めなければならない・・・」と規定されており、之を受けて指名委員会は次年度役員・理事候補者を次の通り指名しました。(役員)会長ノミネー(2003～2004年度)西澤正雄、副会長/鈴木重徳、幹事/吉岡琢磨、会計/小杉修造(理事)荒木昭文、高須康有、福島賢哉、小原 健(敬称略)

#### ◎15周年記念行事実行委員会報告(青野実行委員)

12月14日(金)のタイムスケジュールは以下の通りですので、よろしくご予定のほどお願い致します。

15:00～16:55 記念フォーラム  
17:00～18:15 記念式典  
18:30～20:30 祝宴及び忘年家族会

#### ◎15周年記念事業委員会報告(河原委員長)

同事業の中の記念フォーラムについては、3グループに分かれてディスカッションをした後、各グループリーダーから概要を発表してもらいます。各グループのテーマとメンバー構成は本日配布した資料の通りですので、各自事前に意見を準備して討論に参加いただくようお願い致します。

#### ◎アイメイト協会見学会のご案内(再)(村山副委員長)

11月16日(金)例会后13:40、アイメイト協会見学会にホテル1Fよりバスにて出発します。皆様ふるってご参加下さい。

◎出席報告 会員71名・出席46名・欠席25名(出席規定免除者6名)  
ビジター3名、ゲスト1名

#### 新会員の紹介(2001年11月2日入会)

マツ ダ コウ タ

松田 公太君

生年月日 1968年12月3日(32歳)  
職業分類 食料品販売  
事業所名 タリーズコーヒージャパン株式会社  
役職 代表取締役社長  
所在地 〒108-0074 港区高輪3-4-1 高輪偕成ビル8F  
TEL 3568-8282 FAX 3568-8283  
自宅住所 〒227-0064 横浜市青葉区田奈町23-1-202  
TEL 045-985-9303  
推薦者 吉田武君、入沢頼二君



#### 11月理事会議事録

日時 2001年11月2日例会后 13:30～14:45  
場所 東京全日空ホテル 1F孔雀  
出席者 大日方、谷村、青野、村山、島田、吉田(用)  
入沢、新保(順不同・敬称略)

#### 決議事項

1. 創立15周年記念行事/タイムスケジュール・総予算案を承認。
2. 千代田・CグループIMの件  
準備会議(10/27)の通り承認。  
(1) Cグループ開催日:2002年2月26日(火)  
(2) 分科会のテーマ  
①「地区大会を考えよう」/担当:シティ日本橋、日本橋西  
②「奉仕と教育」/担当:芝、当クラブ  
③「会員増強」/担当:築地
3. 次年度(2002～2003年度)地区国際奉仕委員長に石坂二朗会員を推薦。
4. R財団認証ポイント\$200の使用を承認。

#### 報告事項

1. 会長報告/地区大会出席報告  
RI理事指名委員会報告の件  
指導者記事の件
2. 国際奉仕委員会報告/ニューヨークテロ義援金92,000円  
地区へ送金済(10/30)

#### お知らせ

「ガバナー月信」11月号は公開されております。  
2750地区ホームページにアクセスして是非ご覧下さい。

<http://www.ri2750.org>

#### 会員E-メールアドレスの新設

小原 健君 mnr-law@lily.ocn.ne.jp

「米国日帰り出張の実現を目指して」

ハッチソン・テクノロジー・アジア日本代表 早川 清隆  
当クラブ会員



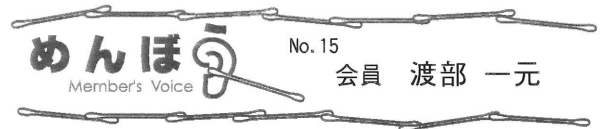
日本から米国までは10時間以上かかります。人間工学的には、乗り物に乗って人間が快適に移動できる限度は2時間位だといわれています。“アメリカまで2時間位で行けたら”、こんな夢のようなことを実現させるプロジェクトに私も以前関わっていましたので少し話させていただきます。

1986年に当時のレーガン大統領は、“ワシントンから東京に着く”というスペースプレーンの研究に言及しました。地球の裏側まで2時間で行くにはマッハ7位で行けます。最初の技術課題はエンジンです。マッハ2から3位の超音速まで加速するエンジンは現在でも存在しますが、マッハ5以上の極超音速までもっていくエンジンは存在しません。このエンジンは米国を始め日本でも研究され、実用化に一歩ずつ近づいています。このエンジンはスクラムジェットと呼ばれますが、構造はいたって簡単。エンジンの内部は殆どがらんだのです。マッハ5以上で飛ぶと空気はものすごい勢いでエンジンに入ってくるので、この入ってくる空気を少しせき止めるだけで自然に空気が圧縮され圧縮機が不要となるからです。しかし、一番の問題は点火および保炎です。エンジンの中の速度は減速してもまだ超音速、ここで燃料を噴射して点火するのは至難の業。台風の中でマッチをつけるようなものです。

私は当時風洞設備を設計、建設するアメリカの会社に勤めて日本市場を担当していました。日本でもアメリカのスペースプレーンと同じ様なプロジェクトがありました。このプロジェクトは国家プロジェクトでしたが、幸いにも2回続けて当時の科学技術庁から受注することができました。風洞設備というのは地上試験設備の1つで、航空機の開発にはなくてはならない設備です。飛行機を設計する際、実際に作って飛ばすわけにはいかないので、飛行機の模型を作り風洞の中に入れて試験をします。模型といっても、1個何千万円もする代物です。収めたものの一つは、スクラムジェットの試験、開発用の風洞。もう一つは世界最大級の極超音速風洞です。これらの風洞を建設することにより日本の航空宇宙業界に貢献できたことは素晴らしい経験でした。しかしビジネスとなると、日米の文化、仕事のやり方、問題解決の方法の違いで苦労も色々ありました。

最後に、遠い外国まで2時間位で行けるようになるには今後20年位はかかると思いますので、極超音速での海外旅行を楽しんでいただけるよう、皆様には是非長生きして頂きたいと思います。また、米国でのテロ事件を契機に、とみに緊張が高まっている今の世界情勢を考えると、飛行時間が短くとも長くとも、自由に好きなところへ飛べるような世の中になってほしいものです。

次週予告 11月16日 第725回例会  
卓話予定  
「文化遺産の保存修復と自立を助ける人材育成  
—アンコール・ワットの工事現場から—」  
上智大学アンコール遺跡国際調査団 石澤 良昭氏  
教授



アメリカのロータリークラブ例会あれこれ(2)

同じロータリーでもお国柄によって違う。でも参考になる。前回の三項目に引き続きもう少し見てみよう。

第四に、理論と実践の一致である。近隣の幾つかのクラブで地域の高校生を対象に、Four Way Test Speech Contest の地区予選を合同で行っていた。地区の優勝者は500ドルの奨学金がもらえる。Four Way Test とは例の「四つのテスト」である。私たちはこの種のを、どうしても床の間の飾り物にしてしまう。せいぜい手帳に書き留めロータリアンとしての座右の銘とするくらいである。しかしこのスピーチコンテストでは、実際に四つのテストの観点からスピーチの判定をする。コンテストを通じ、次代を担う多くの高校生に四つのテストの尊さを身をもって体験させる。先生方にも、父兄にも理解してもらう。このコンテストは毎年行われる。ロータリーの高い志に基づいた、すぐれた社会奉仕であり、職業奉仕であり、地域貢献であり、新世代のためのプログラムである。

第五に、R I との整合性である。私たちには毎年R I のテーマが与えられる。今年度は“Mankind is our Business”、「人類が私たちの仕事」である。英語も日本語も高尚で正直難しく、なじみにくい。新南のクラブテーマはまた別にある。アメリカのクラブは同じ英語国民であるせいか、R I のテーマを取り込んで自分の物にしてしまう。例えば、昨年度のR I のテーマは、「意識を喚起し、進んで行動を」(Take Action)であった。それを「進んで行動—クラブで、地域で、世界で、」と変えて自分たちのテーマにしてしまった。これは大分前のことだが、或るクラブで数年前のR I のテーマを依然として使っており、その理由を聞くと、とても良いテーマだからとのこと。なるほどと、妙に感心したことを覚えている。R I のテーマは私たちにとって何なのか、年度テーマとは何か、を考えてみる必要があるだろう。

第六に、めんぼうに敬意を表して会報(週報)に触れてみよう。同じ記事を毎週必ず載せるクラブが多い。クラブの歴史、会員名簿と連絡先(活字を小さく)、内容は様々である。その理由は何か。クラブの求心力と一体感を高める為である。会報はそのための有効な手段である。向こう数ヶ月間の卓話の予定を載せるクラブも多い。

駆け足のアメリカのロータリー雑感これで終わる。批判もある。例会でお祈りをし、最後にアーメンという。キリスト教である。これではユダヤ人もイスラム教徒も入れない。これでいいのか、疑問が残る。以上皆さんの何かの参考になれば幸いです。

11月2日/8件47,000円  
2001~2002年度累計601,000円  
多額の御寄付を有難うございました。

ニコニコBOX

地区R財団委員長・新道信之氏/10月19日の卓話のお車代を、ニコニコに頂きました。小杉眞史/次女が来週からマディの家にホームステイすることになりました。これもロータリーのお蔭と感謝しております。早川清隆/イニシエーションスピーチ、退屈させないように努力しますが、圓谷正和/早川さんのイニシエーションスピーチを祝して。これでやっと一人前ですね。開発英基/早川さんイニシエーションスピーチ頑張ってください。荒木昭文/松田さんの入会を歓迎して。市川徹/高須会員殿、お約束果たしました。青野信次/お誕生日を迎えました。ニコニコご協力ありがとうございました。

東京新南ロータリークラブ [http://www.h3.dion.ne.jp/~newsouth]

【会長】大日方真 【副会長】谷村義雄 【幹事】新保國彦 【会報委員長】小杉眞史 【今週の担当】村山公士

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アクセス3階 TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004 new-south@h9.dion.ne.jp  
例会日・例会場/毎週金曜日 12時30分 東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111